

離散数学 (牛島和夫編著, 相利民, 朝廣雄一著, コロナ社)

初版 4 刷に関する訂正

(最終更新日: 令和 4 年 2 月 10 日)

頁	位置	訂正前	訂正後
14	下から 4 行目	$A = \{\langle 1, 2 \rangle\}$ から $B = \{\langle 2, 3, 4 \rangle\}$	$A = \{1, 2\}$ から $B = \{2, 3, 4\}$
26	例題 1.13 の解答 (1) の最初	\because	(削除) [‡]
76	下から 2 行目	$a \mid b$	$b \mid a$
79	定理 2.30 の 2 行目	a, b, c, d	a, b, c
118	例題 3.13 の解答 (2) の最後	$\dots R)$	$\dots R$
122	例題 3.17 の問題 文 1 行目	$A = P \vee Q \vee \neg R$	$A = P \vee Q \wedge \neg R$
190	定義 4.28 の 1 行目	T をグラフの	T をグラフ G の
206	索引【か】	解釈 103, 138 可換群 62	解釈 103, 138 下界 33 可換群 62
206	索引【け】	下界 33	(削除) [‡]
奥付	牛島の略歴 最後	現在, 福岡市顧問 (IT 戦略担当)	(削除) [‡]
奥付	相の略歴 最後	現在に至る	2009 年 逝去
奥付	朝廣の略歴 最下 行の上	—	(追加) [†] 2011 年 九州産業大学 教授

†: 位置の欄で指定された場所に (追加)[†] 以降の内容を追加することを意味します。

‡: (削除)[‡] は訂正前の欄の内容を削除することを意味します。